

# 松山大学経済学部卒業論文の作成要領

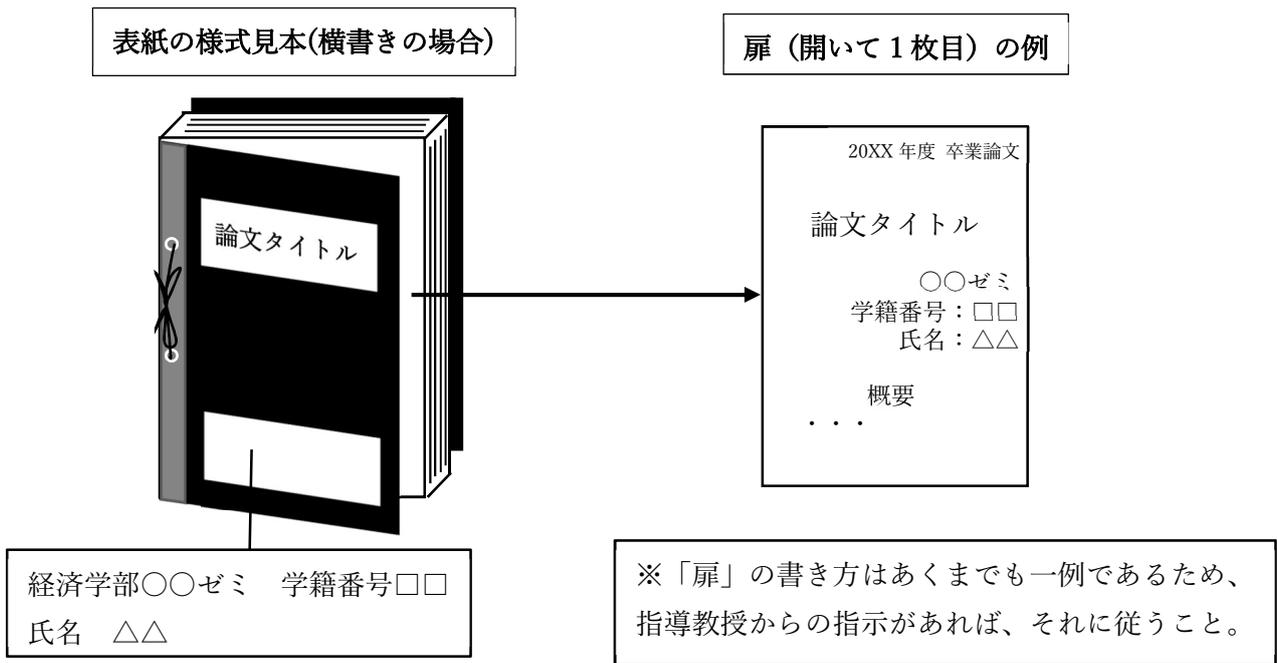
経済学部では卒業論文を提出し、指導教授による審査に合格すれば、「経済専門演習Ⅲ」とは別に「卒業論文」が4単位与えられる。卒業論文を提出しようとする者は、下記の作成要領をよく読んで、所定の期限までに「卒業論文受領書」を添えて教務課に提出すること。

提出期限	: 20YY年1月△日(□)正午 厳守
提出場所	: 教務課カウンター
提出物	: ①製本した卒業論文、②卒業論文受領書

※卒業論文受領書は指導教授から受け取り、必要事項をボールペン等で記入すること。受領書は卒業論文を提出したことを証明するものになる。したがって、卒業論文の提出者は、受付印を押された受領書を大切に保管すること。

## 1. 卒業論文の作成要領について

原則として、卒業論文は経済学部ゼミナール大会の「ゼミ大会論文執筆要領および評価基準」に沿って作成する。片面印刷をした卒業論文を「黒厚紙表紙」で挟み、「綴じ紐」で結ぶこと<sup>1</sup>。また、指導教授から別途指示があれば、それに従うこと。ただし、表紙と扉には必ず所属ゼミを明記すること。所属ゼミの記載がない場合、卒業論文を受理しない場合がある。



<sup>1</sup> 黒厚紙表紙と綴じ紐は松山大学生協で販売していますので事前に購入してください。

## 2. 論文体裁

1. 文字サイズは 10.5 ポイント、40 文字 ×36 行で、A4 縦・横書き、本文は明朝体で論文を作成する。
2. 論文は最低 12,000 字以上で作成する。これ以上の字数が定められているゼミでは、その指示に従う。
3. 扉には卒業年度、論文タイトル（中央揃え）、ゼミ名、学籍番号、氏名、概要（200～350 字程度）等を記載する。ただし、指導教授から記載項目について別途指示がある場合は、それに従う。
4. 目次を作成する。
5. 各ページにはページ数を記入する。
6. 節番号を付ける。
7. 参考文献を書く。
8. 論文中に作成したグラフや表、図などには番号を付ける。引用した場合は、出典（タイトル、著者名、出版年、ページ）を明記する。
9. Web ページからの画像貼り付けは著作権等の問題があることから、できるだけ避ける。
10. 脚注を有効に活用する。各ページの下端につけること。
11. 最初の段落は 1 文字空けること。
12. 「～である」調で書く。
13. 話し言葉や体言止めは使わない。
14. 年度は「西暦」を用いる。また二桁以上の数値は「半角」を用いること。

## 3. 参考文献の書き方・引用：例

参考文献についての例を以下に示しておきます<sup>2</sup>。個人のブログや出所がはっきりしない、誰でも書き換えることが可能な Web ページは参考文献とにならないので気をつけること。また、本文に出てこない文献は参考文献として記載できないので、注意すること。

【本】著者（年）『書名』、出版社。

1. 岩田規久男、飯田泰之（20YY）『ゼミナール 経済政策入門』、日本経済新聞社。
2. 小塩隆士（20XX）『社会保障の経済学』、日本評論社。

【雑誌、論文】著者、年、「記事名」、『雑誌名』、ページ。

1. 川崎研一（20YY）「TPP の経済効果：シミュレーション分析」『経済セミナー』、第 707 号、31-35 ページ。
2. 野村明弘、並木厚憲など（20XX）“人口減少の真実”、週刊東洋経済 20YY 年 ○ 月 △ 日号、42-77 ページ。

【新聞】新聞名、記事が掲載された日付、朝刊夕刊の別、記事のタイトル、ページ。

1. 日本経済新聞、20XX 年 ○ 月 △ 日朝刊、南海トラフ被害 220 兆円、p1。

---

<sup>2</sup> 書き方にはいくつかの方法があります。ここで示しているのはあくまでも 1 つの例です。書き方については指導教授にも確認をとってください。

2. 朝日新聞、20YY 年 ○ 月 △ 日朝刊、がん幹細胞、狙い撃ち治療、p3。

【ネットの資料】 Web ページ名 (URL)、アクセス年月日。

1. 内閣府 HP：県民経済計算 ([http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/data\\_list/kenmin/files/contents/main\\_h21.html](http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/data_list/kenmin/files/contents/main_h21.html)、閲覧日 20XX 年 ○ 月 △ 日)

2. 国立社会保障・人口問題研究所 HP：人口統計資料集 (<http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Popular/Popular2012.asp?chap=0>)、20YY 年 ○ 月 △ 日。

【引用】

1. 「・・・である」(小塩、20XX、p104) と定義される。

2. 小塩 (20XX) は、「・・・である」(p104) と定義している。